

- 年初以降、新興国市場は堅調に推移。各国個別の材料に加え、FRBが金融政策に関して柔軟な姿勢を示していることが、新興国市場の下支えに。
- 当面、新興国市場の堅調さが継続すると見込まれるものの、先進国を中心に政治・経済の先行き懸念は払拭されていないとみられ、変動性が高まる可能性には留意が必要。

新興国通貨に上昇の動き

年初以降、新興国市場に堅調さがみられます。

新興国通貨では、南アフリカランドの上昇が目立ちます。昨年12月に企業景況感が悪化した米国とは対照的に、南アフリカでは製造業景況感が10ヵ月ぶりに改善し、1年9ヵ月ぶりの水準を回復したほか、同月の物価上昇率が同国中央銀行の目標とするレンジの中心値へ減速するなど、経済のファンダメンタルズの改善がうかがえます。一方、米軍撤収によるシリア情勢の先行き懸念などを背景に年初から大幅に下落したトルコは、同国の金融・経済政策への信頼改善から1月半ば以降、持ち直しの動きとなっています。21日には国際通貨基金（IMF）が2019年の新興国の経済成長率見通しを引き下げたことで新興国通貨が総じて下落する場面もありましたが、一時的な動きにとどまりました。

株式市場も全体的に大幅に上昇

新興国の株式市場では、ブラジルやトルコの上昇が大幅なものとなっています。ブラジルでは年初に就任したボルソナロ新大統領が年金支出削減に向け早速議会へ提案したほか、同政権は予算均衡を進める姿勢を打ち出すなど同国の政策進展が期待されています。26日に同国南東部で鉱業用ダムが決壊し、ダムを所有する同国有数の大手企業の資産差し押さえが嫌気され28日の同国株式市場は大幅に下落しましたが、個別企業の材料として市場全体への影響は短期的なものにとどまる可能性も考えられます。このほか、景気対策への根強い期待感から、中国株式市場は底堅い推移となっています。

今後も堅調さが想定されるも、変動性には留意が必要

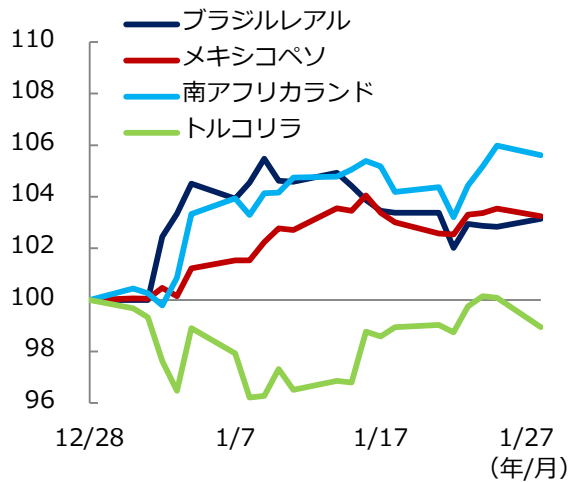
こうした動きの背景としては、各国個別の材料のほかに、足もとの米ドル高一服が挙げられます。

4日にパウエル米連邦準備理事会（FRB）議長が利上げ休止を含め柔軟に金融政策を変更していく備えがあると発言して以降、米ドルの先高観が後退するかたちとなっています。米ドルや米金利の急上昇は新興国経済にとって大きなマイナス材料となるだけに、同議長の発言は新興国市場に安心感を与えるものといえます。

こうしたことなどから、当面、新興国市場の堅調さは継続すると思われます。もっとも、昨年末から先進国を中心とした政治・経済への先行き懸念は払拭されていないとみられ、市場の変動性が高まる可能性には依然、留意が必要です。

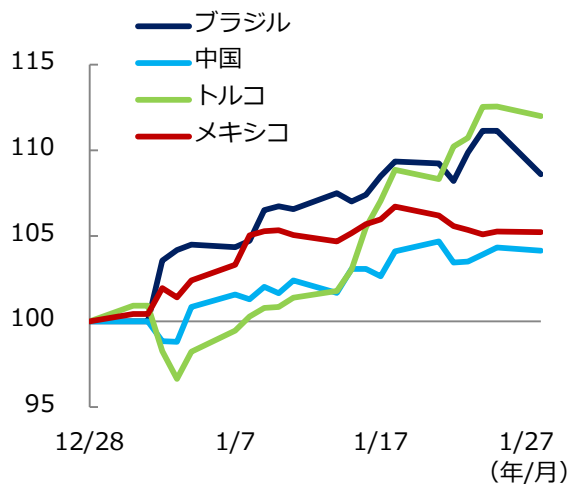
※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

新興国通貨 対米ドルの推移



※期間：2018年12月28日～2019年1月28日（日次）
2018年12月28日 = 100として指数化

新興国 株価指数の推移



※期間：2018年12月28日～2019年1月28日（日次）
2018年12月28日 = 100として指数化
ブラジル：ボベスバ指数 中国：上海総合指数
トルコ：イスタンブール100種指数
メキシコ：S&P/BMV IPC（メキシコボルサ指数）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ブラジル ボベスパ指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はサンパウロ証券取引所（BM&FBovespa）に帰属します。
- 上海総合指数は上海証券取引所が公表する指数です。
- イスタンブール100種指数はイスタンブール証券取引所が公表する指数です。イスタンブール証券取引所は、本指数の正確性、完全性について、明示的、黙示的を問わず保証するものではありません。